

## 第34回定時株主総会 質疑応答の要旨

2025年3月26日に開催した当社第34回定時株主総会において、事前または株主総会当日に株主の皆さまから頂戴したご質問の要旨は下記の通りとなります。

### 事前に頂戴したご質問

#### Q1. コーポレートサイトのトップメッセージの更新予定について

A1. (回答者: 神埜議長)

トップメッセージは、株主さまをはじめとするステークホルダーの皆さまに、当社の経営戦略や長期的な価値創造のイメージなどをお伝えする、大変重要な機会であると認識している。現状のトップメッセージでは、伝えたい内容が十分に伝わっておらず、特に海外投資家の方々の投資意欲を低下させる可能性についての懸念を真摯に受け止め、トップメッセージについては、2024年度版の統合報告書発刊の前後に更新する予定である。

### 株主総会当日に頂戴したご質問

#### Q2. 株式会社電通グループとの親子上場の是非、将来的な親子上場解消の考えについて

A2. (回答者: 神埜議長)

引き続き当社が上場会社として独立した経営体制を維持することで株式会社電通グループと合意している。株式会社電通グループは、当社の取締役1名および監査役1名を指名する権利を有することとなるが、当社の取締役会の過半数は独立社外取締役となる。

また、当社グループの経営陣人事については、任意の指名・報酬諮問委員会を設置することで審議プロセスにおける独立性、客観性と説明責任を確保している。

したがって、親子上場により、当社の少数株主の皆さまの利益が害されることにはならないと考える。

事業提携の面においても、電通グループの強みと当社の強みを掛け合わせた統合マーケティングをはじめ、顧客への提供価値を増大させることで当社の企業価値向上の実現を目指す。

#### Q3. 社内人材育成と報奨について

##### Q3-1 研修形態について、集合研修かOJTか

A3-1 (回答者: 神埜議長)

当社の人材育成においては集合研修、OJTいずれも重要な育成機会と捉え、それぞれ育成機会を提供している。

**Q3-2 新入社員・中途採用・中堅社員別に研修内容が分かれているか**

A3-2 (回答者:神堃議長)

新卒採用や中途採用といった採用ルートごとに研修機会を設けている。また、管理職昇進等、役割が大きく変わる時期にあわせて研修機会を提供している。

**Q3-3 優秀社員への報奨や表彰制度の有無について**

A3-3 (回答者:神堃議長)

顕著な業務成績、業績貢献があった従業員に対しては、適切なインセンティブの支給、社内表彰などを実施している。

**Q4.ロシア、インド、韓国、中国、東南アジアに本社を持つ連結子会社・持分法適用会社の数について**

A4. (回答者:神堃議長)

ロシア、インドに本社を持つ子会社および持分法適用会社はない。韓国には、当社子会社の株式会社セプテーニが韓国支店を設置している。中国に本社を持つ会社は1社、東南アジアに本社を持つ会社はその子会社を含め8社である。

以上